（様式2）

# 指定管理者制度導入施設の管理運営状況【対象年度：令和7年度】

※1～5：所管課記入、6：指定管理者記入、7～8：指定管理者、所管課及び指定管理者評価委員会記入

| | |
|---|---|
| 所管課 | 市民生活部文化スポーツ課 |
| 指定管理者 | 協立管理工業株式会社 |

## 1 施設名等

| | |
|---|---|
| 施設名 | 釜石市営プール |
| 住所 | 釜石市大平三丁目6番1号 |
| 電話番号 | 0193-22-3190 |
| ホームページ | http://www.city.kamaishi.iwate.jp/tanoshimu/shisetsu/detail/1191649_2464.html |

## 2 施設の概要

| | | | |
|---|---|---|---|
| 設置年月 | 昭和43年開設 | 根拠条例等 | 釜石市都市公園条例（昭和49年7月22日条例第25号） |
| 設置目的 | 市民の心身の健全な発達と体力の向上に資するため。 | | |
| 施設内容 | 屋外50mプール(9コース、日水連公認)、屋外25mプール室内25mプール、室内幼児プール、事務室、ラウンジ、観覧室、監視室、男女更衣室、シャワー室、機械・電気室 | | |
| 利用料金 | 別紙料金表参照(令和元年10月1日以降の料金表) | | |
| 営業日等 | 月曜日(国民の祝日に関する法律に規定する休日の場合はその翌日)、国民の祝日に関する法律に規定する休日の翌日<br>(子供の日及び体育の日を除く)及び12月29日から翌日1月3日以外は営業 | | |
| 営業時間 | 火曜日から金曜日まで　12時から20時まで　、土曜日・日曜日・祝日　10時30分から18時まで | | |

## 3 指定管理者

| | |
|---|---|
| 指定管理者名 | 協立管理工業株式会社 |
| 選定方法 | (公募(応募者数：1)) ・ 非公募(随意指定) |
| 指定期間 | 令和7年4月1日 ～ 令和10年3月31日 （ 3 年間） |

## 4 指定管理料(決算ベース)

| 令和6年度 (A) | 令和7年度 (B) | 差 (B) - (A) |
|---|---|---|
| 38,528 千円 | 49,918 千円 | 11,390 千円 |

## 5 指定管理者が行う業務

①施設の積極的な利用の促進に関すること②施設の利用許可及び利用料金の収受に関すること③施設及び備品等の管理に関すること④諸設備の維持管理に関すること⑤施設の安全対策に関すること⑥有事の際の、施設の災害時等の利用に関すること

## 6 利用実績等

(1) 利用実績　（単位：人、件、%）

| | 4月 | 5月 | 6月 | 7月 | 8月 | 9月 | 10月 | 11月 | 12月 | 1月 | 2月 | 3月 | 計 |
|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|
| 令和6年度 (A) | 1,877 | 2,038 | 2,325 | 2,772 | 2,573 | 2,062 | 2,079 | 1,891 | 1,656 | 1,721 | 1,530 | 332 | 22,856 |
| 令和7年度 (B) | 1,697 | 1,872 | 2,153 | 2,537 | 2,210 | 1,904 | 1,895 | 1,568 | 1,480 | 1,748 | 571 | 499 | 20,134 |
| 増減数 (B) - (A) | -180 | -166 | -172 | -235 | -363 | -158 | -184 | -323 | -176 | 27 | -959 | 167 | -2,722 |
| 主な増減要因等 | 利用者の高齢化、少子化によるスイミング教室の会員数減、ボイラー調整と室内プールメンテナンスのため8年2月～3月を休場したこと等により2,722人の減となった。 | | | | | | | | | | | | |

(2) 利用料金収入　（単位：円）

| | 4月 | 5月 | 6月 | 7月 | 8月 | 9月 | 10月 | 11月 | 12月 | 1月 | 2月 | 3月 | 計 |
|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|
| 令和6年度 (A) | 576,320 | 575,330 | 667,430 | 754,190 | 734,750 | 571,910 | 616,770 | 561,450 | 481,010 | 503,470 | 428,860 | 52,560 | 6,524,050 |
| 令和7年度 (B) | 515,720 | 566,900 | 611,640 | 664,170 | 618,400 | 551,670 | 568,390 | 492,960 | 420,430 | 464,810 | 78,240 | 78,380 | 5,631,710 |
| 増減数 (B) - (A) | -60,600 | -8,430 | -55,790 | -90,020 | -116,350 | -20,240 | -48,380 | -68,490 | -60,580 | -38,660 | -350,620 | 25,820 | -892,340 |
| 主な増減要因等 | 利用者の高齢化、少子化によるスイミング教室の会員数減、ボイラー調整と室内プールメンテナンスのため8年2月～3月を休場したこと等により、892,340円の大幅減となった。 | | | | | | | | | | | | |

(3) 利用料金の見直し状況(対前年度比)

| | |
|---|---|
| 見直しの有無 | 有 ・ (無) |
| (有の場合)見直し内容 | |

(4) 営業日・時間の見直し状況(対前年度比)

| | |
|---|---|
| 総営業日数 | 令和6年度 ：307日 |
| | 令和7年度 ：308日 |
| 総営業時間 | 令和6年度 ：2397.5時間 |
| | 令和7年度 ：2,405.5時間 |
| 見直しの有無 | 有 ・ (無) |
| (有の場合)見直し内容 | |

(5) サービス向上のため実施した内容

重油の高騰などもあり節約に努めながらも、プールの水温や室温の調整、更衣室の環境整備など利用者のニーズに出来るだけ応えられるように対応している。ビルメンテナンス業の技術と知識を活かし、館内の日常清掃、マット交換、床面洗浄ワックス塗布仕上げ、ガラス清掃、夏季屋外プールの清掃及び貯水槽洗浄消毒作業を行い、施設の美化と維持管理に努めている。自主事業(水中運動・水泳教室)及びトレーニング体験会の開催、市の健康チャレンジポイント対象事業登録等、市民の健康づくりに寄与している。

(6) 利用者の主な声とその対応状況

トレーニング室にエアコンが欲しい⇒ 8年8月までに部屋を密閉にする工作を行い、エアコンを設置する。
トレーニング室に新しい機械が欲しい⇒ 新規の購入は高額のため困難。故障の際は取替部品を調達し修繕で対応。機器が古く部品調達不可の場合も多い。
玄関や駐車場の冠水を修理してほしい⇒ 市文化スポーツ課、都市計画課と対応を協議中。
水温を高くしてほしい。室温が寒く感じる⇒ 重油高騰で節約をしながらの運営であるが、水温30度、室温28度を基準に利用者の立場に立った運営を心掛ける。
子供たちがプールを走っていくので怖い⇒ スイミングの指導者に伝え、子どもたちの行動に注意するよう要請した。
夏季の屋外50Mプールを9月まで延長してほしい⇒ 延長は屋外従事者の配置やろ過機の運転も必要となるので難しい。
年中使えるようにして欲しい⇒ 業者に委託せず自前で修繕・メンテナンスをしている。パテ塗り、ペンキ塗りと乾かす時間を取りながら行わないと後で剥がれるため、2月～3月の閉鎖期間は必要である。
外の幼児用プールを使えるようにして欲しい⇒ 地盤の沈下が見られることから大規模な改修工事が必要であり難しい。
老朽化が進んでいるので危険個所が多い。泳げる場所の立て直し⇒ 大規模改修や新築は予算的に難しいことから、部分的な修繕で対応していきたい。
休日を減らしてほしい。平日も土日と同じ時間(12時オープンを10時30分から)に⇒ 従業員の増やシフト変更が必要であり難しい
回数券でなく定期券を作ってほしい⇒ この件、以前から要望があるが、現在の回数券利用で対応いただきたい
シニア料金を設定して欲しい⇒ 値下げして欲しいとの要望であるが、現行の料金で対応していきたい。
子どもが小さいのでフィティングシートが出来て良かった。
にこフィットネス(水中運動の自主サークル)ができて良かった。

7 管理運営状況(実施状況及びそれに対する評価を記入)

※項目は施設の状況に応じて加除修正してください。

| 評価項目 | 指定管理者 | 評価 | 所管課 | 評価 | 指定管理者評価委員会最終評価 |
|---|---|---|---|---|---|
| 施設の目標に沿った管理運営 | 良好に遂行できた | A | 従来どおりであれば3月のみの休館であるが、7年度に関しては2月初旬からの休館となり、利用者からの相談が多数寄せられた。 | C | C |
| 平等な利用の確保 | おおむね適切な管理運営が行えた | B | 利用者間でのトラブル等がないよう適切な管理運営を心掛けてほしい。 | B | B |
| 利用者サービス向上の取組み | 8年7月～8月で、トレーニング室にエアコン、トイレにウオシュレットを設置する。 | A | 7年度に関しては利用者サービス向上の取組みを実施しているようには見えなかった。 | C | B |
| 自主事業の実施 | 水泳教室、水中運動教室、トレーニング体験会は採算が取れず、7年11月で終了した | B | 様々なニーズに応えるような自主事業の在り方を模索してほしい。 | C | C |
| 職員・管理体制 | おおむね適切な管理運営が行えた | B | 機械周りの管理や接遇等含め、職員の質の向上が課題である。 | C | C |
| 収支状況 | 7年度管理料が増額されたことで収支状況が大幅に改善した。 | A | 指定管理料での収支状況の改善だけではなく、利用料金収入についても増加するよう工夫してほしい。 | B | B |
| 今年度の取組み | おおむね遂行できた | B | 年間を通して計画的な運営となるよう努力してほしい。 | B | B |
| 総合評価 | 施設の老朽化による修繕や光熱水費、燃料費の高騰は続いているが、その分管理料を増額していただき収支が黒字になった。 | A | 収支の面だけでなく、利用者にとってより良い施設運営となるような工夫が必要である。 | C | C |

〈評価分類〉
A：仕様書等の内容を上回る成果があり、優れた管理運営が行われている。
B：おおむね仕様書等の内容どおりの成果があり、適切な管理運営が行われている。
C：仕様書等の内容を下回る項目があり、さらなる工夫・努力が必要である。
D：仕様書等の内容に対し、重大な不適切な事項が認められ改善を要する。

8 効果と課題

| 項目 | 指定管理者 | 所管課 | 指定管理者評価委員会 |
|---|---|---|---|
| 制度の効果 | 室内プールの照明を落とすことやボイラーを効率的に運転するなど、経費削減を意識し、節約に務めている。自主事業(水中運動・水泳教室及びトレーニング体験会)の開催でスポーツ振興や社会体育行政の促進及び住民サービスの向上を図った | 経費削減を前提としている中でサービスが低下しているようであれば本末転倒であることから、利用者ニーズを第一に安心安全な施設運営となるよう今後も努力してほしい。 | 指定管理者による経費削減や収支改善への取組については継続的な努力も認められる。一方で、経営効率化のみを重視するのではなく、利用者の利便性や満足度の向上、安全・安心な施設利用の確保が重要である。また、利用者ニーズの把握に努め、その声を施設運営へ反映しながら、サービス水準の維持・向上と適切な経費削減の両立を図る必要がある。 |
| 施設の管理運営の課題 | 施設の老朽化に伴って水回りの修繕やボイラーの燃費が悪くなるなど運営経費増が問題となったが、7年度管理料が増額されたことで経営は黒字となった。最賃の引上げよる人件費増、イラン情勢による重油の高騰など厳しい運営が続いているが、その都度、市担当課との情報共有や協議を行い、改善を進めている。引き続き経費削減に努めながらも利用者のサービスが低下しないよう運営していきたい。 | 従来どおりであれば3月のみの休館であるが、7年度に関しては採算が取れないとの理由から2月初旬からの休館となった。しかしながら、最終的には黒字となっており、見込みが甘いと言わざるを得ない。<br>環境の改善については、8年度以降順次取組み、利用者ニーズに寄り添った運営となるよう、市及び指定管理者で連携していきたい。 | 光熱費や物価高騰、施設の老朽化など、施設運営を取り巻く環境が厳しさを増していることについては理解する一方で、利用者数の増加につながる取組や自主事業のさらなる工夫、将来を見据えた計画的な運営が求められる。また、休館時の対応について課題があったため、利用者への影響を最小限に抑えるための体制整備や情報発信の改善が必要である。今後は、施設の課題に適切に対応しながら、利用者増加に向けた魅力向上と安定的な施設運営を進めていくことを期待する。 |